

Shizuoka College of Technology



静岡県立工科短期大学校

総合案内

私は未来を
モノにする。

ものづくりの誇りを継ぎ、 ものづくりの未来を拓く。

いま、ものづくりの世界には、新しい波が押し寄せています。

IoT、AI、ロボット、ビッグデータの活用などの新技術が

ものづくりの現場を変えようとしています。

それは「第4次産業革命」とも呼ばれる大きな変革です。

静岡県立工科短期大学校では

ものづくりの基礎技能から最先端の技術まで学び

次世代のものづくりに対応できる実践的なリーダーを育成します。

P.01 基本理念・知事挨拶・校長挨拶

P.03 静岡県立工科短期大学校の特色

P.05 各学科の概要

P.07 静岡キャンパス

P.13 沼津キャンパス

P.19 スキルアップの道筋

P.21 就職・進路サポート

P.23 在学生インタビュー

P.25 事業主推薦枠 Q&A

P.26 静岡県立工科短期大学校の魅力



静岡県立工科短期大学校
校長

柳下 福藏

確かな技術を身に付け

活用できるように育成する『実学の府』

本校は、令和5年に第一期卒業生の95%以上を製造業界に送り出し、3名が職業能力開発大学校へ進学しました。『現場に立って、自ら考え、行動できる人材の育成』を理念とし、我が国唯一の職業訓練指導員養成大学校で技術・技能を修得した先生方、企業の第一線で技術開発に従事した先生方が、最新の実験・実習設備を使用してマンツーマンで指導する実技教育により、学生一人ひとりが確かな技術を身に付け活用できるように育成する『実学の府』を目指しています。

高齢化、脱炭素化が叫ばれる中、県内の伝統的な輸送機器・工作機械産業に加え、東部ファルマバレー、中部フーズサイエンス、西部フォトンバレーに関する産業の持続的な発展はモノづくり県・静岡の基盤となるものであります。本校は、これら県内製造企業の現場において「課題を発見し、自ら考え、解決に向けて行動できる実践力を身に付けた頼もしい人材」をこれからも育成し続けてまいります。

基本理念

現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成

1 現場主義に徹した人材育成

- 世の中の動きを掴み、絶えず現場ニーズを反映
- 生産現場で多様な人と協働できる力を育成
- 現場力(使命感+チームワーク+専門力+経験)を身に付けられる教育

3 ライフステージに応じた職業能力の開発

- 学び続け、働き続けられる人材、成長していく人材を育成
- ライフステージに応じた、自己実現のための学びの場を提供

2 社会の変化に対応できる能力の習得

- 技術・技能の進展に対応できる高い現場力を持った人材を育成
- リーダーになる素養を持った人材を育成
- グローバル化への対応

4 ものづくりに誇りを持てる教育

- ものづくりの面白さを実感できる教育、ものづくりに誇りを持つ教育
- ものづくりの仕事の魅力を若者や女性に発信

校章デザイン



一般公募を行い、
全国から御応募いただいた
238点の作品から採用された
校章デザインです。

校章デザインの意味

爽やかな水色と優しい黄緑を配色することによって、静岡・沼津両キャンパスの緑豊かな自然を表現。また、工科系学校の象徴として、英語表記である「Shizuoka College of Technology」の頭文字を取り入れ、電子回路をイメージさせました。



静岡県知事

川勝 平太

本県産業を支える

『才徳兼備の人材』を未来に羽ばたかせる

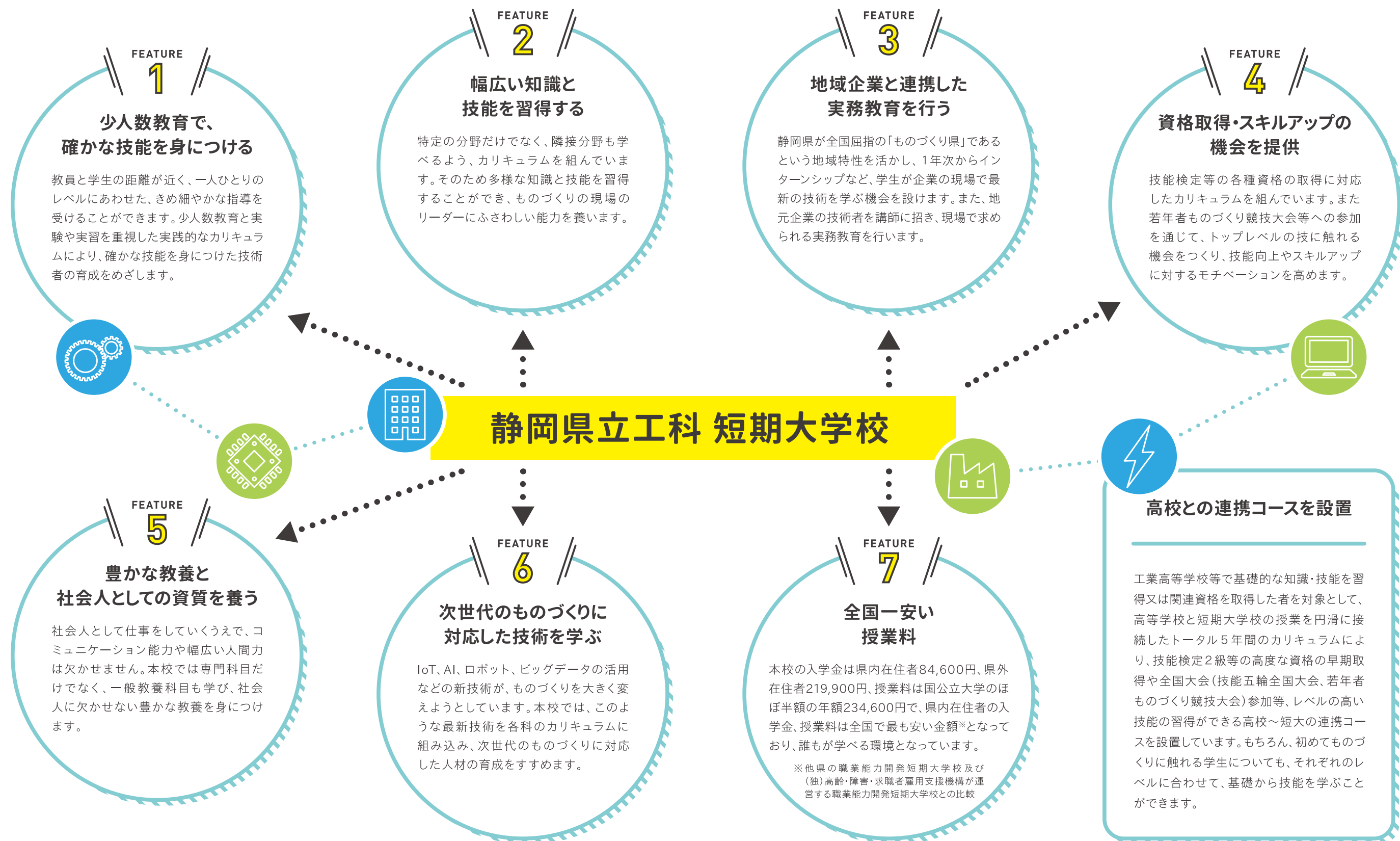
本県は、県政運営の基本理念に『富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり』を掲げ、世界共通の目標であるSDGsのモデル県として、誰もが努力すれば人生の夢を実現し、活躍できる社会の実現に向けた取組をすすめています。

本県の目指す人づくりは、霊峰富士の姿のように、気品をたたえ、調和した人格を持ち、豊かな富を創出する「有徳の人」づくりです。

本校は、「現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成」という基本理念の下、ものづくり企業でリーダーとして活躍する高度な技術・技能を持った人材を育成する日本一の「実学の府」を目指し、令和3年4月に開校しました。

本校で学ぶ皆様一人ひとりが、ものづくりのリーダーとして必要な技術・技能の才能を磨いて、自らの夢を実現するとともに、本県産業を支えるかけがえのない「才徳兼備の人材」として未来に羽ばたいていくことができるよう、全力で応援します。

社会と時代が求める人材を育てる「実学の府」



各学科の概要

その学びは、未来を拓く力になる。

学 科

育成目標

取得できる資格

活躍のフィールド

静岡キャンパス

交通の便が良く、文教エリアの「草薙」に立地。梶原山の緑、巴川の水辺に恵まれた自然豊かな環境です。



機械・制御技術科 定員30名

各種工作機械による加工の基礎技能及び機械制御に必要なシーケンス制御やIoT活用技術等を習得し、自動車や家電製品などの部品等を生産するNC工作機械、産業用ロボット、輸送機器等の設計・製作ができる技術者を育成します。

在学中に取得を目指す資格

- ・技能検定(機械加工等)
- ・ガス溶接技能講習
- ・アーク溶接特別教育
- ・研削といし取替え等特別教育
- ・低圧電気取扱業務特別教育
- ・産業用ロボット特別教育
- ・CAD利用技術者試験

機械システム関連分野

- ・機械加工分野
- ・溶接板金分野
- ・製品試作・評価分野
- ・生産設備設計・試作分野
- ・自動化・省力化機器設計・製作分野
- ・製造ライン保守保全分野

電気技術科 定員20名

電気設備の設計や施工管理及び再生可能エネルギーの利用に必要な技術を習得し、工場の電気設備や自動生産システムの運用・保守・管理において省エネを意識して電気エネルギーを効率的に利用できる技術者を育成します。

在学中に取得を目指す資格

- ・電気工事士(第二種、第一種)
- ・2級電気工事施工管理技士補(第一次試験)
- ・配電盤・制御盤組立て技能検定(3級、2級)
- ・低圧、高圧・特別高圧電気取扱業務特別教育
- ・フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

卒業後、一定の実務経験で 取得できる資格

- ・電気主任技術者
(第三種、第二種)

電気設備保守分野・電気工事分野・制御システム関連分野

- ・電気設備の保安分野
- ・監督分野
- ・電気設備設計分野
- ・施工管理分野
- ・配電盤・制御盤製作分野
- ・電気設備保全分野
- ・生産設備管理分野

建築設備科 定員20名

住宅、マンション、工場などの建築設備設計・施工に必要な知識を習得し、環境工学をベースに安全性、コスト及び利便性を追求しながら自ら考える能力を養い、建築設備の設計・施工・管理・メンテナンスができる技術者を育成します。

在学中に取得を目指す資格

- ・技能検定(建築配管等)
- ・電気工事士(第二種)
- ・消防設備士(甲種1類)
- ・2級管工事施工管理技士補(第一次試験)
- ・2級土木施工管理技士補(第一次試験)
- ・2級建築施工管理技士補(第一次試験)

卒業と同時に 取得できる受験資格

- ・二級建築士
- ・卒業後、一定の実務経験で
取得できる受験資格
- ・2級管工事施工管理技士
- ・2級土木施工管理技士
- ・2級建築施工管理技士

設備工事分野・建設分野

- ・施工管理分野
- ・設備設計分野
- ・設備工事施工分野
- ・保守サービス分野

学 科

育成目標

取得できる資格

活躍のフィールド

沼津キャンパス

北西に富士山を仰ぐ、高台に立地。市民の憩いの場である、豊かな緑に囲まれた門池公園に隣接しています。



機械・生産技術科 定員20名

機械加工のスペシャリストとして必要となる各種工作機械による精密加工やCADシステムを駆使した設計手法を学び、設計から製作、測定、組立て、解析に至るまでの高精度なもののづくりを行い、IoTなど生産技術の高度化にも対応できる技術者を育成します。

在学中に取得を目指す資格

- ・技能検定(機械加工2級・3級)
- ・ガス溶接技能講習
- ・アーク溶接特別教育
- ・研削といし取替え等特別教育
- ・低圧電気取扱業務特別教育
- ・技能検定(機械・プラント製図)
- ・CAD利用技術者試験

機械系生産技術関連分野

- ・機械設計分野
- ・機械保全分野
- ・製造・生産分野
- ・精密機械設計分野
- ・工作機械生産分野

電子情報技術科 定員20名

センサなどによって自動的にサービスを提供するIoT社会を形成するために必要なエレクトロニクス、組込・制御技術、情報通信技術を習得し、アプリケーション開発やシステム開発等により高度なIoT社会を実現できる技術者を育成します。

在学中に取得を目指す資格

- ・技能検定(電子回路組立2級・3級)
- ・基本情報技術者
- ・応用情報技術者

電子機器製造分野・情報通信分野

- ・電子機器製造分野
- ・情報通信・ネットワーク分野
- ・組込系ソフトウェア開発分野
- ・ソフトウェア開発分野

情報技術科 定員20名

情報処理システムの開発に必要なシステム設計技術、データ解析技術、ソフトウェア制作技術を習得し、高度情報化社会におけるAI・クラウド技術等、新しい技術にも柔軟に対応できる技術者を育成します。

在学中に取得を目指す資格

- ・基本情報技術科
- ・応用情報技術者
- ・ネットワークスペシャリスト
- ・データベーススペシャリスト

情報通信分野・企業内情報システム分野

- ・ソフトウェア開発分野
- ・ネットワーク分野
- ・データベース分野
- ・システム運用分野

I will create the future with my skills

静岡キャンパス

多様な課題に取り組み、未来をデザインできる技術者になる

静岡キャンパスは現実的で実用性のある知識と技能、
実社会で実践する実行力と創造力を身につける3つの学科で構成されています



機械・制御技術科

電気技術科

建築設備科

進化する生産現場の課題に
自ら考え実行する力を
身につける

未来につながる 技能を習得

- 機械加工・溶接の基礎技術を習得します
- CAD/CAM/CAEを活用した設計・加工技術を習得します
- 産業ロボットなどの自動生産設備の制御技術を習得します
- 次世代自動車などの関連分野にも対応できる知識を習得します



機械・制御技術科
百々 尊明先生

令和4年度の総合制作実習では「Catch the color ball」と題して、ロボットがカラーボールをいかに早く見つけ、捉えるかをチームで競います。このロボット製作ではフレームの設計・製作からシングルボードコンピュータを用いた制御まで学生自身が行います。このようなロボット製作ができるようになる技術を機械・制御技術科では学びます。

機械・制御技術科

●2年制／定員30名

機械・制御技術科で学べる科目

- | | | | |
|----------------|---------|-----------|---------|
| ●CAD/CAM/CAE実習 | ●基礎製図 | ●情報工学概論 | ●電子工学実験 |
| ●NC加工実習 | ●機械工学実習 | ●情報処理実習 | ●企業実習 |
| ●コンピュータ制御実習 | ●機械保全実習 | ●制御工学実験 | ●集中実習 |
| ●システム設計 | ●計測工学 | ●生産工学 | ●選択実習 |
| ●メカトロニクス実習 | ●工業力学 | ●設計及び製図実習 | ●総合制作実習 |
| ●安全衛生工学 | ●材料工学 | ●電気工学概論 | |
| ●基礎工学実験 | ●材料力学 | ●電気工学基礎実験 | |

●カリキュラム紹介●

制御工学実験

各種アクチュエータの制御理論と、シーケンス制御について学び、制御機器の設計・制作技術を習得します。



NC加工実習

NC旋盤、マシニングセンタの操作・段取り・加工について学び、機械加工に関する基礎的な技能と知識を身につけます。



CAD/CAM/CAE実習

製品の加工と測定を意識した部品設計について学び、CAD/CAM/CAEを活用した強度計算や設計技術を習得します。



電気技術科

● 2年制／定員20名

暮らしと産業を支える
電気知識・技術を
幅広く習得
(第二種・第三種電気主任技術者認定校)

未来につながる
技能を習得

- 工場・施設等の電気設備の保安・監督に対応できる技能を習得します(電気主任技術者)
- 工場電気設備の自動化に不可欠な生産ラインの構築技術を習得します
- 電気エネルギーを効率的に利用するための省エネ化技術を習得します
- 電気設備の設計・施工・管理・保守の技術を習得します(電気工事士・電気工事施工管理技士)

電気技術科で学べる科目

- | | | | |
|---------|----------------|-----------|----------|
| ●電気回路 | ●電気回路実験 | ●情報工学基礎実習 | ●電気応用 |
| ●電力工学 | ●制御機器実習 | ●機械工作実習 | ●生産工学 |
| ●自動制御 | ●電気機器実習 | ●電気材料 | ●電磁気学 |
| ●電気法規 | ●制御盤製作実習 | ●電気製図実習 | ●電気系資格対策 |
| ●電気回路演習 | ●電気工事実習 | ●電気・電子計測 | ●企業実習 |
| ●電力設備実験 | ●パワーエレクトロニクス工学 | ●CAD操作実習 | ●集中実習 |
| ●制御工学 | ●電気工事応用実習 | ●安全衛生作業法 | ●選択実習 |
| ●電気施設管理 | ●パワーエレクトロニクス実習 | ●電子回路実験 | ●総合制作実習 |

電気主任技術者とは、電気事業法に規定される国家資格で、高圧の電気設備を設置している事業者が工事、保守等の監督者として置かなければならない資格者です。電気技術科の所定の科目を履修し、卒業後実務経験を積むことにより電気主任技術者免状を得ることが可能です。

●カリキュラム紹介●

制御機器実習

生産ラインの自動化に不可欠な制御技術を学び、ワークの仕分け搬送システム等の構築技術を習得します。



電気機器実習

発電機や電動機等の回転機器の特性について学び、エネルギーの効率的な利用技術を習得します。



電気工事実習

電線・工具の取扱いや電気回路の構成方法を学び、各種電気設備の設計・施工技術を習得します。



電気技術科

掛橋 海翔先生

電気技術科では、電気設備の施行、保安監督から工場の自動化に必要な自動制御、さらに電気設備を安全に使い続けられるようにするメンテナンスまで幅広く技術を習得します。このような知識・技術を生かし現場のリーダーとして活躍できる技術者を目指していきましょう。



ライフラインの機能を高める
建築設備の実践的技術力を
ものにする

未来につながる
技能を習得

- CADを活用した各種図面作成技法を習得します
- 建築設備の設計・施工・管理・メンテナンス技術を習得します(施工管理技士)
- 給排水衛生工事、冷凍空調工事の施工技術を習得します(2級配管技能士、2級冷凍空調機器施工技能士)

建築設備科で学べる科目

- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|------------|
| ●安全衛生作業法 | ●空調調和設備 | ●建築設備設計製図 | ●生産工学 |
| ●液化石油ガス設備実習 | ●建築概論 | ●検査及び保守実習 | ●電気工学概論 |
| ●環境工学 | ●建築計画 | ●構造力学 | ●電気配線実習 |
| ●関係法規 | ●建築構造 | ●仕様及び積算 | ●熱力学及び流体力学 |
| ●基礎工学実験 | ●建築材料 | ●施工管理法 | ●企業実習 |
| ●基礎製図 | ●建築設備及び材料 | ●施工図実習 | ●集中実習 |
| ●基礎測量実習 | ●建築設備施工実習 | ●情報工学実習 | ●選択実習 |
| ●機械工学概論 | ●建築設備実験 | ●制御工学実験 | ●総合制作実習 |

●カリキュラム紹介●

建築設備設計製図

建築設備の特性や機能、建物の環境負荷について学び、給排水・空調設備の設計・計画技法を習得します。



空調調和設備実習

快適かつ安全な空間づくりに不可欠な冷暖房や冷凍機等の動作原理を学び、室内環境を調整する空調調和設備の知識を習得します。



消火設備実習

スプリンクラー実験装置の各種感知器及び警報器の動作を実際に確認しながら消火システムの構造と機能の知識を習得します。



建築設備科

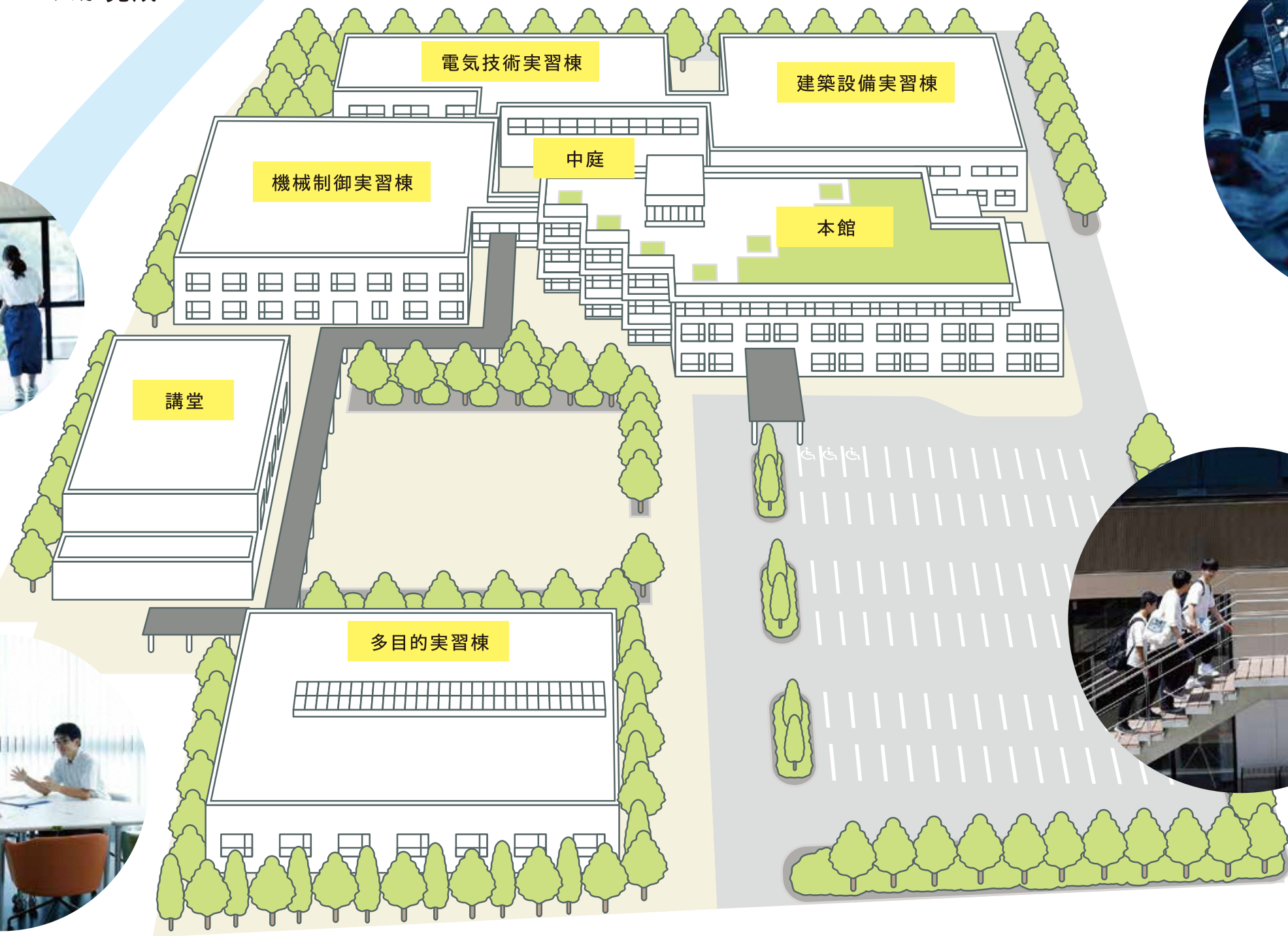
山本 公輔先生

近年、SDGsや環境意識の高まりから、“リフォーム”や“リノベーション”が注目を浴びています。こうした中、建築設備科では、新規から既存のものまで建築設備に関する設計・施工・管理・メンテナンスについて、主体的に考えることができる実践技術者を育成します。

2023年 春、風と水が調和する新キャンパスが完成

静岡キャンパス

SHIZUOKA CAMPUS MAP



電気技術実習棟

模擬住宅や模擬受変電設備などの設備があり、実践的な実習環境が整っています。



機械制御実習棟

NC工作機械、シーケンス制御機器類など時代に対応した機械・制御技術が学べます。



建築設備実習棟

管工事をはじめ、建築設備工事に求められる設計・施工管理の技術を学びます。



中庭

巴川からの風がキャンパスを吹き抜ける開放的な空間です。



本館

座学を中心とした講義室をはじめ、職員室・談話室など、キャンパスライフをサポートする設備が整っています。



談話スペース

本館2Fに設けられている談話スペースで、昼休み・放課後等の自由時間にゆっくりとくつろぐことができます。



静岡キャンパスは、北に梶原山を仰ぎ、西に巴川が流れる、自然豊かなキャンパスです。植栽は、地域の自然植生を活かし、環境と調和した緑を創出しています。

I will create the future with my skills

沼津キャンパス

未来を創る専門分野を実践的に学び、第一線で活躍する技術者になる

沼津キャンパスでは 技術の進化により実現する未来に向け、
最先端の技術と実行力を伴う人材を育成する3つの学科で構成されています

機械・生産技術科

電子情報技術科

情報技術科

技能を習得

高精度・精密なもののづくりの

最先端技術にも取り組み

未来につながる 技能を習得

- 工作機械の操作及びプログラミングによる精密加工を習得します
- CAD/CAM/CAE及び5軸加工機を活用した設計製作技術を習得します
- 材料特性や加工性を考慮に入れた高精度な加工を習得します
- 生産システムの高度化に対応した制御技術を習得します



機械・生産技術科
渡邊 竜也先生

機械・生産技術科は、機械加工のスペシャリストを目指し、基礎技能から最新技術までを学びます。コンピュータで設計やシミュレーション、制御を行う情報分野の技術と、高精度・精密な加工技術を有した技術者を養成します。充実した実習環境で専門的・実践的な技術を楽しく学び、ものづくりの技術を極めていきましょう。

機械・生産技術科

● 2年制 / 定員20名

機械・生産技術科で学べる科目

- | | | | |
|------------|------------|-----------|----------|
| ● 制御工学概論 | ● 設計及び製図実習 | ● 機械加工学 | ● 情報処理実習 |
| ● 電気工学概論 | ● 生産工学 | ● 数値制御 | ● 機械保全実習 |
| ● 情報工学概論 | ● 安全衛生工学 | ● 油圧・空圧制御 | ● 企業実習 |
| ● 材料工学 | ● 測定法 | ● シーケンス制御 | ● 集中実習 |
| ● 工業力学 | ● 測定実習 | ● 機械保全法 | ● 選択実習 |
| ● 材料力学 | ● 基礎工学実験 | ● 金型工作法 | ● 総合制作実習 |
| ● 基礎製図 | ● 電気工学基礎実験 | ● 機械加工実習 | |
| ● 機械設計及び製図 | ● 機構学 | ● 制御工学実習 | |

● カリキュラム紹介 ●

機械加工実習

工作機械で「鉄を削る」、加工の理論と実際を学ぶことで基礎技能を習得し、技能検定2級に挑戦します。



基礎工学実験

工業力学、材料力学及び材料工学の実験を通じて、実験機器の使用から各種力学及び素材となる金属の特性を理解します。



総合制作実習

2年間の集大成として、これまで学んだ設計・加工・制御技術を活用し、学生が自ら考え製品づくりを行います。





電子情報技術科

● 2年制 / 定員20名

幅広い分野に精通し
IoT技術の普及に貢献する
技術者をめざす

未来につながる
技能を習得

- 電子回路の製作に関する基本技能を習得します
- 電子機器システム向けソフトウェア開発技術を習得します
- IoTを活用した生産設備の自動化技術を習得します
- 電子制御技術（電子回路・マイコン・通信・センサ技術）を習得します

電子情報技術科で学べる科目

- | | | | |
|------------------|------------------|--------------------|--------------|
| ● 電子回路基礎実習 | ● ファームウェア実習 | ● 組み込みオペレーティングシステム | ● 電子回路設計製作実習 |
| ● アナログ回路実習 | ● マイクロコンピュータ工学実習 | ● 組み込みシステム工学 | ● 電子工学 |
| ● インタフェース製作実習 | ● 安全衛生工学 | ● 組み込みソフトウェア基礎実習 | ● 電子情報数学 |
| ● センサ工学 | ● 移動体通信技術 | ● リアルタイムOS実習 | ● 電磁気学 |
| ● デジタル回路基礎実習 | ● 環境・エネルギー概論 | ● 組み込みソフトウェア実習 | ● 企業実習 |
| ● デジタル回路実習 | ● 機械工作法 | ● 組み込み機器製作実習 | ● 集中実習 |
| ● データ構造・アルゴリズム実習 | ● 情報通信工学実習 | ● 電気回路 | ● 選択実習 |
| ● ネットワーク技術 | ● 生産工学 | ● 電子回路 | ● 総合制作実習 |

● カリキュラム紹介 ●

インタフェース技術

無線通信技術やマイクロコンピュータのインタフェース回路設計技術を習得します。



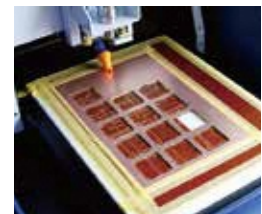
組み込みソフトウェア実習

組み込みシステムの設計・開発法と組み込みソフトウェアの設計技術について習得します。



電子回路設計製作実習

電子機器の設計・作図法を学び、CADによる電子回路設計、パターン設計等の一連の作業を習得します。



電子情報技術科
鷲田 浩子先生

電子情報技術科では次世代技術分野で活躍できる技術者を養成しています。近年、普及が進むIoT分野に必須な基礎電子回路からセンサ、組み込み制御、情報通信、アプリケーション開発、システム開発等の総合的な技術を習得できる科になっています。



急速に進化する
デジタル社会のAI、クラウド等
等情報技術を学ぶ

未来につながる
技能を習得

- プログラミングなどの情報技術の基礎的な技能を習得します
- 情報システム構築のためのシステム分析・設計・ソフトウェア制作技術について習得します
- 最新の情報処理技術（クラウド・AI・画像処理）を習得します
- プロジェクト形式での実践に則したシステム開発について習得します

情報技術科で学べる科目

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|-------------|
| ● IoTセンサ概論 | ● システム分析・設計実習 | ● データ構造・アルゴリズム | ● 経営工学概論 |
| ● ITネットワークシステム | ● セキュアシステム構築技術 | ● ネットワーク構築実習 | ● 情報通信工学 |
| ● UI設計 | ● デジタルマーケティング | ● プロダクト | ● 線形代数/応用数学 |
| ● アルゴリズム演習 | ● ソフトウェア技術演習 | ● エンジニアリング | ● 電気・電子工学概論 |
| ● オペレーティングシステム | ● ソフトウェア工学 | ● フロントエンド技術 | ● 企業実習 |
| ● インテグレーション実習 | ● ソフトウェア制作実習 | ● 安全衛生工学 | ● 集中実習 |
| ● システム設計演習 | ● データベース | ● 確率・統計/数値解析 | ● 選択実習 |
| | ● データベース実習 | | ● 総合制作実習 |

● カリキュラム紹介 ●

システム インテグレーション実習

各プログラミング言語・データベース等を利用したシステム構築に関わる技術を習得します。



システム分析・設計 実習

システム開発工程について理解し、システム分析・設計技法を習得し、システム開発の実践を体験します。



ITネットワーク システム

ITネットワークシステムについて学び、ネットワークスペシャリスト、応用情報技術者の資格取得を目指します。



情報技術科
高木 郁子先生

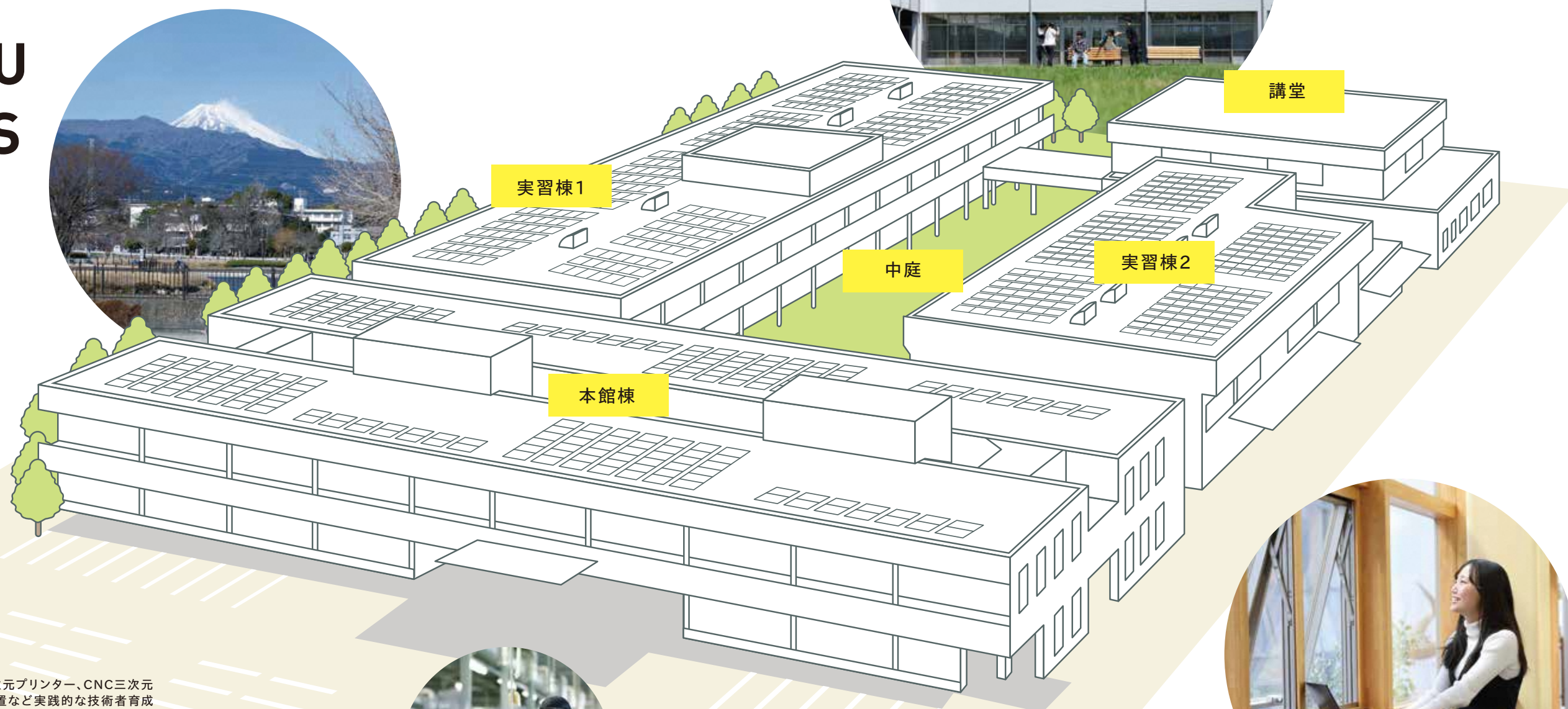
情報技術は幅の広い分野です。近年はクラウドやAI、RPAなど新しい領域に拡大しています。情報技術科は、このような新たな技術を積極的に取り入れたシステムを開発できるエンジニアを養成します。基本的な技術もしっかりと習得可能ですので初めて情報技術を学ぶ方も大歓迎です。



緑豊かなキャンパスに最先端の実習機器を導入

沼津キャンパス

NUMAZU CAMPUS MAP



実習棟1

5軸加工機、NC旋盤、放電加工機、三次元プリンター、CNC三次元測定機、CAD/CAM、電子回路実習装置など実践的な技術者育成のための実習環境が整っています。

5軸加工機



プログラミング実習室



機械生産実習場



電子回路実習室



実習棟2

溶接、塗装、電気工事の実習室などがあります。



中庭

緑の芝生が広がる学生たちの憩いの場です。



本館棟

職員室、図書館、談話ホールなどがあります。



光庭

春にはやわらかな陽光がふりそそぎ、ゆったりとくつろぐことができます。

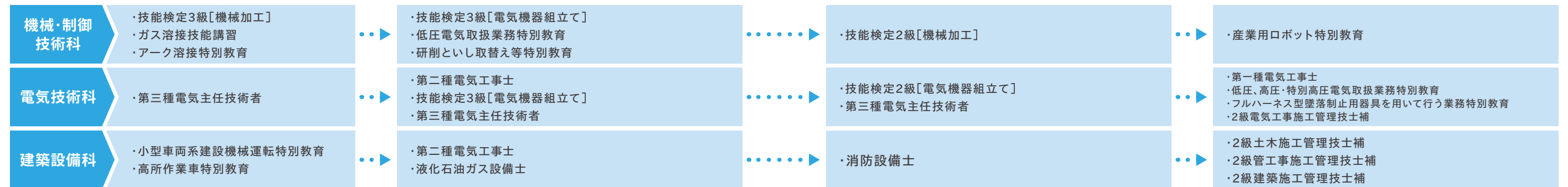


沼津キャンパスは、日本一の富士山を望む、緑の高台にあります。キャンパスの隣には、門池公園があり、四季を通じて豊かな自然を楽しむことができます。

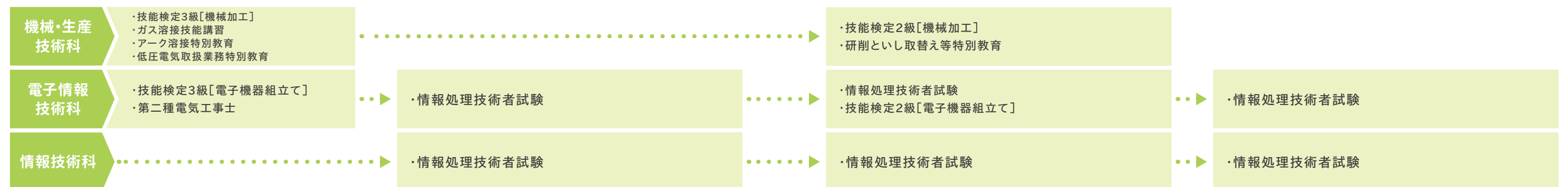
実践的な教育プログラムで自主的な学びが加速する2年間



静岡キャンパス



沼津キャンパス



卒業予定
内定者の声

「第一志望への就職」を目標に「なんでも吸収して就職後に生かす」ため実習課題に取り組みました

私はITエンジニアへの強い憧れから工科短期大学のオープンキャンパスへ参加しました。そこで「現場のリーダーとなれる」「実習が豊富」という強み、手厚い就職サポートを知り、「この学校で頑張れば夢が叶えられる」と思い入学しました。入学後の目標は「第一志望企業への就職」と「なんでも吸収して就職後に活かす」として実習課題に取り組みました。就職活動は不安ばかりでしたが、各種講話を受講し就活スケジュール、準備、履歴書の書き方・面接の受け方まで幅広く教えてもらうことで前を向いて就職活動へ挑めるようになりました。また、めげそうな時は先生へ相談できる環境がありました。

数社の企業を受けましたが結果として自分が一番「入社したい」と思った株式会社建設システムに内定を頂き、自分が決めた目標を1つ叶えられることができました。これから入学を考えている人は、自分に負けず頑張ってください。不安になったら相談できる体制があります。私も「なんでも吸収して就職後に活かす」という目標が残っているので、意識を高く持ち上を目指して頑張っていきたいです。

なかかわ ゆうか
情報技術科 2年 中川 夢卯花さん(富士宮西高校卒業)

内定者&人事担当者インタビュー

未来をモノにする先輩と企業

どうやって企業と出会ったの？ どうして内定を決めたの？ どんな人材が求められているの？
先輩と企業の方に訊ねてみました。

人事
担当者の声

これから始まる仕事に対する「意欲」「興味」が大切！

仕事に対する「意欲」「興味」が大切…
言い換えれば、仕事への熱意です。熱意がある人ほど仕事に対し意欲的であり自ら進んで成長していきます。学校で習得した技術はもちろん大切ですが、新しい発想でより高いハードルへチャレンジする熱意が大切（採用のポイント）です。

みなさんが飛び込む社会は変化の激しい社会です。この激しい社会に課題を見出し、チームで協力して解決する力、価値観の異なる相手とも双方向で真摯に学び合う対話力を学校生活で身につけてほしいです。



株式会社ヤナギハラメカックス
経営管理部 採用担当
こうの るり
紅野 瑠璃さん

人事
担当者の声

求められる技術力と人財をふじのくに静岡から世界へ

自動車業界は変革期を迎えEV・HV化が加速しています。今後は更に世界で切磋琢磨していく時代が来ると思われ、現在も素晴らしい製品を開発し製造する日本人の能力は世界に誇れるものであります。優れた日本人のものづくり能力を身に付ける為、工科短大ではこの技術力を学び実践を重視したカリキュラムにより実践的な生産現場で活躍できる人財を育成しています。

みなさんの先輩の工科短大卒業生は弊社において即戦力として活躍し2年間で学んだ技術力を存分に発揮しています。ふじのくに静岡から世界へ飛躍しましょう。



ジャトコ株式会社JEPS統括部
MJ0生産人事Gr/人事Gr
いとう かずのり
伊藤 計典さん

就職活動支援

学生が円滑な就職活動を展開できるよう、目的別に様々な支援策を講じています。

● インターンシップの実施

- 企業の製造現場での就業体験を通し、健全な職業観・労働観を形成します。

● 就職ガイダンスの実施

- 就職活動に関する基本的知識の習得や動機付けを行います。

講 話 ▶ 企業が求める人材とは（コミュニケーション能力、チャレンジ精神、協調性、ストレス耐性が重視される等）

講 話 ▶ OB・OGによる、私の就職活動体験

企業研究 ▶ 各企業の採用担当者と学生との情報交換、マッチング

経営者講話 ▶ 企業のあり方・職業人としての使命・役割等

● 個別指導

- 学生個々の適性、志向等に合わせた実践的な就職指導を行います。
- 客観的な視点に立ち、学生と職場とのミスマッチを減少させ、定着を促すことを念頭にいたサポートを行います。
- 専門家等による模擬面接や、個別相談を行います。

● 主な就職先

＜民間企業＞

- 株式会社ケーイーコーポレーション
- 株式会社建設システム
- 株式会社コサウエル
- 株式会社小林製作所
- 株式会社明電舎
- 株式会社ヤナギハラメカックス
- ジャトコ株式会社
- ジャトコプラントテック株式会社
- 静菱テクニカ株式会社
- 大和製罐株式会社
- パーパス株式会社
- 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社
- 平井工業株式会社
- 三菱電機株式会社静岡製作所
- 矢崎総業株式会社
- 菱和設備株式会社

＜官公庁＞

- 静岡市役所
- 富士市役所



経験を通じて得ることができる知識と技術



作業を通して学んだ知識を将来に活かしたい

工科短期大学校は実習時間が多く、実際に作業をしながら知識を学ぶことが出来ます。そのため、教わったことが身につくやすく、また、課題を完成させたときの達成感があって毎日とても楽しいです。

その多くの実習の中で何度も課題を製作し、試行錯誤しながら練習することで、普通旋盤作業の資格を取得することが出来ました。その後、静岡県ものづくり競技大会の出場に向けて、放課後の時間も活用しながら練習を重ね、旋盤職種で優勝することができました。

将来は学んだことを活かして、素早く正確に作業を行う機械加工の技術者になり、現場でのリアルなものづくりに取り組んでいきたいです。



おおひなた わたる
機械・制御技術科 1年 大日方 渉さん(科学技術高校卒業)

1級電気工事施工管理技士の資格取得を目指しています

私は、日本語学校で2年間学んでから工科短期大学校に入学しました。日本人とのコミュニケーション面が心配でしたが、先生方やクラスメイトはとても優しく、毎日楽しく勉強しています。

入学後は、できる限り多くの資格を取ろうと決めて、休み時間や放課後も指導していただきながら過去問題を解いたり、繰り返し実技の練習をしました。その結果、第一種、第二種電気工事士の両方に合格することが出来ました。

CADによる図面作成業務を行っている企業に内定をいただいたので、経験を積みながら勉強して、将来的には1級電気工事施工管理技士の資格取得を目指して行きたいです。



サン ミヤ チョー
電気技術科 2年 SAN MYA CHOさん(西ヤンゴン工科大学(ミャンマー)卒業)



関東職業能力開発大学校に進学します

関東能開大の応用課程への進学を決めたのは、建築についてもっと深く学びたいと思ったからです。工科短期大学校では、給排水や空調などの建築設備について、配管施工の実習を通して、実際に作業しながら学ぶことができました。この知識を活かすためには、建物の構造や材料などをより理解する必要があると考えています。また、現在、施工中の新校舎の現場見学で、建物の建築に携わりたいという思いがより強くなりました。

進学先では、座学でしか学ぶことができなかった、建物の構造について、コンクリートの圧縮試験や打設実習などを通して、実際に作業をして知識や技術を高めていきたいと思っています。



やまだ れおと
建築設備科 2年 山田 怜央士さん(富岳館高校卒業)

基礎技術を身につけ、最先端機器を自在に扱えるようになりたい

普通高校出身で、高校時代は野球に力を入れて来ました。毎日の練習は大変でしたが、大会で結果を出すために頑張ってきました。

加工実習は野球の練習と同じで、なんとなく練習していても上手になりません。学科で学んだ知識、実習で学んだ技術を同時活用したら効率よくできるか考えながら実習すると自分でも納得できる仕上がりになります。今は『機械』の基礎となる実習に取り組んでいますが、卒業までにしっかりと技術を身につけ、5軸加工機などの最先端機器を自由自在に扱えるように頑張りたいです。



やまだ あさひ
機械・生産技術科 1年 山田 朝陽さん(沼津市立沼津高校卒業)

将来の夢はWeb系システムエンジニアになること

高校では建築、デザインを学ぶ科でした。その中で学んだ「ユニバーサルデザイン」仕様のWebシステムは「直感的な操作感」や「利用者へ配慮した構成」を求められていることに興味を持ち、Web系システムエンジニアになりたいと思いました。Webシステムについて自分で勉強したところ見栄えを良くするデザイン技術だけでなく、パソコンやスマートフォンでも同様に使えるレスポンスデザインやクラウド技術、データベースなど専門技術を学ぶことが必要と知りシステムエンジニアを目指し情報技術科に入学しました。

授業の内容は初めてで、実習も高校時代とは全く違う高度なので不安もあります。でも、自分の夢のため楽しく日々頑張っています。



さかもと ゆき
情報技術科 1年 坂本 有紀さん(科学技術高校卒業)



地道に努力を重ね、若年者ものづくり競技大会(全国大会)で敢闘賞受賞

普通高校出身でした。電気・電子系の工学を全く学んだことがなく入学するまでは不安でした。学科の先生方から基礎からしっかりとカリキュラムを受け、授業に遅れないよう他の人よりも努力しようと決め、予習復習をして技術を身につけてきました。結果、成績だけでなく県ものづくり競技大会で優勝しました。

また全国からの選手が集まるものづくり競技大会では敢闘賞を取れました。これは地道な努力を継続できたからこそであり、モチベーションを保てたのは先生方のサポートのおかげです。



電子情報技術科 2年
しのぎ そらと
篠崎 空斗さん
(沼津中央高校卒業)



事業主推薦枠



事業主推薦枠って何？

県内企業の高度なもののづくり人材育成支援として、
工科短期大学校では「事業主推薦枠」を用意しています。

「普通科の高校を卒業した新入社員にじっくり教育を受けさせたい」「将来、現場の責任者となる人材を育成したい」「若手社員に基礎から学ばせて技術を高めたい」という企業等を支援するため、工科短期大学校は2年間の実践的教育を実施します。また、業務に役立つ資格を取得することにより、卒業後の業務に、より一層集中することができます。令和3年度の開校時から創設した推薦枠で、既に多くの方々に利用していただき喜ばれています。

事業主側の人

株式会社 小林製作所
事務管理部 部長
望月 雅人さん



Q 工科短期大学校に 従業員を派遣する理由は？

新入社員が高校で学んできた以上の専門性の高い技術を静岡県立工科短期大学校で基礎から学び、充実したカリキュラムから2年間で培われた機械や電気 の技能を当社の生産現場で活かせるものと考えているからです。



Q どのような手順を経て 派遣が決定されましたか？

出身高校での学科や成績は問いません。内定時に本人との面談で派遣を希望すれば、親御さんの意見、高校の先生との相談を経て派遣を決定します。



Q 派遣する人材の 選考ポイントは？

本人が学びに前向きな姿勢があることが最優先されます。モチベーション高く学ぶことで、2年間の成長を楽しみにしています。



Q 人事処遇制度について ①派遣中・派遣後の給与 ②人事考課 ③配属先 ④教育体系の中での位置づけ を教えてください。

- 派遣中(在学中)は基本給と給与が支払われます。派遣終了後(卒業後)は短大卒扱いの基本給にアップします。授業料の他、通学に必要な交通費・駐車場利用料も会社負担です。
- 人事考課で普通と評価されます。※一般的な評価、5段階A～Eで普通の評価
- 機械・制御技術科なら当社の機械部、電気技術科なら電気計装課、情報技術科はDX課に仮配属されます。
- 1年目は学校の環境に慣れるため、修学を優先。進級にあたり成績を元に1年を振り返りながら、2年目をどのような気持ちで臨み、良い成績をおさめステップアップするのを考えて欲しい。



学生が入社に向けて、会社はどう貢献したいか、そのための気持ちの変化やスキルだけでなく人としての成長を期待しています。

制度を利用した人

株式会社 小林製作所
機械・制御技術科 1年
井口 雄介さん



Q 工科短期大学校にどのような学びを求めて 入学しましたか？

企業ではひとつの仕事に特化した技能を得ることもできますが、学校なら幅広い知識と技能を習得することができますし、技能検定の勉強もしっかりできるため、試験に合格するために有利だと考えました。在校中に試験に合格し、技能士として会社で貢献したいと思っています。また、学問の要素が強い大学よりも、知識だけでなく実践的カリキュラムが充実している工科短期大学校はとても魅力的に感じました。実習が主体のため、機械に触れる時間も多し。小さい頃から機械が好きな僕にとって、これは楽しいなと思いました。



Q 工科短期大学校に 入学して良かったと感じることは？

実習が多くて、機械の種類も多いところです。旋盤、フライス盤だけでなく、溶接や電気を流して鉄を切る機械もあり、さまざまな機械に触れられることが楽しいですね。



Q 「これは会社で生かせる」と思った学びは？

会社には会社独自の機械の操作の仕方がありますが、基本となる理論はすべて同じだと思います。学校で基礎を身に付けてから生産工場に入れば、一層理解が深まると思いました。



Q どのような技能検定を取得しましたか？

1年生の前期に旋盤の技能検定3級を取得し、後期でシーケンス制御の技能検定3級の合格を目指しています。



Q 今後の目標は？

通常技能検定2級以上は、就職して2～3年経験を積んでから取得する検定で、非常に難しいものです。現在私は在学中での旋盤の技能検定2級合格を目指して練習をしています。また技能検定1級にも挑戦したいと思っています。在学中に受験することはできないので、卒業後、仕事をしながら勉強して将来的に取得できたらいいなと思っています。



試験に合格できるよう、放課後に残って練習を頑張っています。卒業後は、小林製作所で安心して仕事を任せてもらえるような社員になりたいです。



静岡県立工科短期大学校の魅力

／すうじでみる／

高い就職内定率

内定率※

99%

※R5.
2月現在

求人倍率 11.3倍

※大卒の全国平均1.6倍
(2022年度)

授業料の安さ

全国

1位※

※全国の職業能力開発
短期大学校との比較

少人数教育

20~30
人/学科

実習の割合

6割
以上

確実なスキルが
身に付く！



少人数教育だから
一人ひとりがしっかり学べる！



静岡県立工科短期大学校 Q & A

Q 静岡県立工科短期大学校とは？

- 職業能力開発促進法に基づく2年制の職業能力開発短期大学校で、清水技術専門校と沼津技術専門校を統合・高度化し、2021年4月に開校しました。
- 生産現場の実践的技術者として必要となる技能・技術を習得するため、実習時間が多いことが特徴となっています。

Q どんな企業に就職できますか？

- 令和5年3月に、本校第1期生が卒業しました。卒業の多くは、県内各地において地域経済を牽引し、優れた技術力を有するなどの優良企業に就職しています。卒業生は、こうした企業から本校で学んだ技能・技術を高く評価され、就職を果たしたものです。
- 一方、さらなる知識と技術力を身につけるために、職業能力開発短期大学校の3年次(応用課程)に進学を果たした卒業生もいます。
- 本校では、学生一人ひとりが希望する企業等に就職できるよう、インターンシップ制度をはじめ、各種の就職ガイダンスを開催するなど、万全の就活支援対策を講じています。

Q 普通科出身でも授業についていけますか？

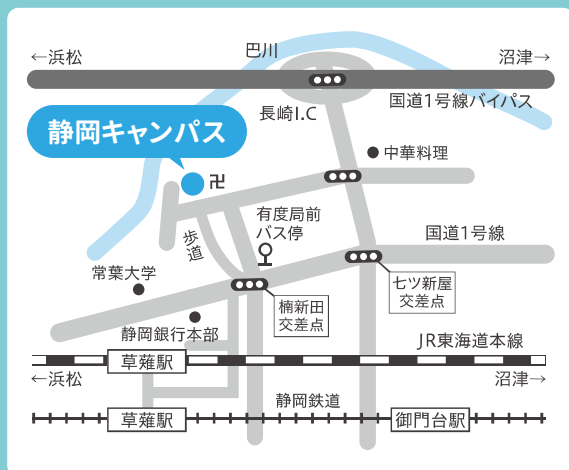
- 基礎から学べるカリキュラムなので普通科出身者でも安心です。実際、本校の学生の内、約55%が普通科出身者です。
- 大学や専門学校と比べて実習の時間が多く、少人数制で丁寧に指導するため、未経験者でも専門分野のスキルを身につけることができます。



ACCESS MAP

静岡キャンパス

〒424-0881 静岡県静岡市清水区楠160



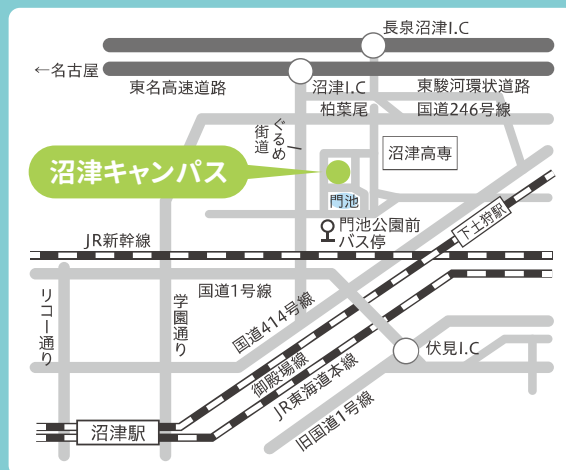
交通機関

JR東海道線 「草薙駅」北口から徒歩12分

静岡鉄道 「草薙駅」から徒歩16分

沼津キャンパス

〒410-0022 静岡県沼津市大岡4044-24



交通機関

JR御殿場線 「下土狩駅」から徒歩25分

JR東海道線 「沼津駅」南口 富士急シティバス 7番乗場より
「マーレ沼津工場・がんセンター」方面約15分
→「門池公園前」下車徒歩10分

静岡県立工科短期大学校

Shizuoka College of Technology

静岡キャンパス

TEL 054-345-2033 FAX 054-345-2921

MAIL koutan_kyoumu@pref.shizuoka.lg.jp

沼津キャンパス

TEL 055-925-1073 FAX 055-925-1115

MAIL koutan_kyoumu_numazu@pref.shizuoka.lg.jp



<https://scot.ac.jp/>